

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 5 月 25 日 (2017.5.25)

【公表番号】特表 2016-507994 (P2016-507994A)

【公表日】平成 28 年 3 月 10 日 (2016.3.10)

【年通号数】公開・登録公報 2016-015

【出願番号】特願 2015-553860 (P2015-553860)

【国際特許分類】

H 0 4 W 48/18 (2009.01)

H 0 4 W 88/06 (2009.01)

H 0 4 W 48/16 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 48/18

H 0 4 W 88/06

H 0 4 W 48/16 1 3 1

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 4 月 7 日 (2017.4.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信のためのネットワークエンティティによる方法であって、前記方法は、
前記ネットワークエンティティが優先情報を記憶することと、前記優先情報は、セルタイプ
の優先順序を定義し、前記セルタイプは、異なるワイヤレス技術または異なるアクセス
制御タイプのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記異なるアクセス制御
タイプは、非クロード加入者グループ (CSG) タイプを備え、前記優先情報は、前記異
なるワイヤレス技術のうちの 1 つのワイヤレス技術に対する前記非 CSG タイプの優先順
位を指定し、前記ワイヤレス技術に対する前記非 CSG タイプの前記優先順位は、前記非
CSG タイプの第 1 のセルが、前記ワイヤレス技術を使用する第 2 のセルに関して順序付
けされることを示し、前記優先順序は、データトラフィックの第 1 のタイプについての第
1 の優先順序であり、前記優先情報は、データトラフィックの第 2 のタイプについての第
2 の異なる優先順序をさらに定義する、

ワイヤレス通信システムのセルに接続するために前記異なるワイヤレス技術または前記
異なるアクセス制御タイプを使用するモバイルデバイスに前記優先情報を示すことと
を備える方法。

【請求項 2】

前記異なるワイヤレス技術は、ワイヤレスローカルエリアネットワーク (WLAN) お
よび少なくとも 1 つのセルラモバイル電話無線アクセス技術 (RAT) を備える、請求項
1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つのセルラモバイル電話 RAT は、第 3 世代パートナーシッププロジ
ェクト (3GPP) RAT を備える、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 3GPP RAT は、ユニバーサルモバイル電気通信システム (UMTS)、GSM
EDGE 無線アクセスネットワーク (GERAN)、または次世代 UMTS 地上無線

アクセス (E - U T R A) のうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

データトラフィックの前記第 1 のタイプは、インターネットプロトコル (I P) トラフィックを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記異なるアクセス制御タイプは、C S G モードおよびハイブリッドモードをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記優先情報は、任意の C S G メンバセルと他のワイヤレス技術との間で優先順位をさらに指定する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記優先情報は、任意の C S G メンバセルと他のアクセス制御タイプとの間で優先順位をさらに指定する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記優先情報は、セルラモバイル電話無線アクセス技術 (R A T) を使用する特定の C S G メンバセルを示すインジケーションを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記優先情報は、前記特定の C S G メンバセルに、前記優先順序の特定の位置が割り当てられることをさらに指定する、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記優先情報は、ワイヤレスローカルエリアネットワーク (W L A N) セルが前記特定の C S G メンバセルよりも下に順序付けされることをさらに指定する、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

メモリおよびワイヤレストランシーバに結合されたプロセッサを備える通信装置であって、

前記メモリは、ネットワークエンティティによって優先情報を記憶するように構成され、前記優先情報は、セルタイプの優先順序を定義し、前記セルタイプは、異なるワイヤレス技術または異なるアクセス制御タイプのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記異なるアクセス制御タイプは、非クロード加入者グループ (C S G) タイプを備え、前記優先情報は、前記異なるワイヤレス技術のうちの 1 つのワイヤレス技術に対する前記非 C S G タイプの優先順位を指定し、前記ワイヤレス技術に対する前記非 C S G タイプの前記優先順位は、前記非 C S G タイプの第 1 のセルが、前記ワイヤレス技術を使用する第 2 のセルに関して順序付けされることを示し、前記優先順序は、データトラフィックの第 1 のタイプについての第 1 の優先順序であり、前記優先情報は、データトラフィックの第 2 のタイプについての第 2 の異なる優先順序をさらに定義する、

前記プロセッサは、ワイヤレス通信システムのセルに接続するために前記異なるワイヤレス技術または前記異なるアクセス制御タイプを使用するモバイルデバイスに前記優先情報を示すように構成される、

通信装置。

【請求項 13】

ワイヤレス通信のためのモバイルデバイスによる方法であって、

ネットワークエンティティから優先情報を受信することと、前記優先情報は、セルタイプの優先順序を定義し、前記セルタイプは、異なるワイヤレス技術または異なるアクセス制御タイプのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記異なるアクセス制御タイプは、非クロード加入者グループ (C S G) タイプを備え、前記優先情報は、前記ワイヤレス技術のうちの 1 つのワイヤレス技術に対する前記非 C S G タイプの優先順位を指定し、前記ワイヤレス技術に対する前記非 C S G タイプの前記優先順位は、前記非 C S G タイプの第 1 のセルが、前記ワイヤレス技術を使用する第 2 のセルに関して順序付けされることを示し、前記優先順序は、データトラフィックの第 1 のタイプについての第 1 の優先

順序であり、前記優先情報は、データトラフィックの第2のタイプについての第2の異なる優先順序をさらに定義する、

接続するかまたはキャンブオンすべき前記第1のセルまたは前記第2のセルを、前記優先情報に基づいて選択することと
を備える方法。

【請求項14】

前記異なるワイヤレス技術は、ワイヤレスローカルエリアネットワーク(WLAN)および少なくとも1つのセルラモバイル電話無線アクセス技術(RAT)を備える、請求項13に記載の方法。

【請求項15】

前記少なくとも1つのセルラモバイル電話RATは、第3世代パートナーシッププロジェクト(3GPP)RATを備える、請求項14に記載の方法。

【請求項16】

前記3GPP RATは、ユニバーサルモバイル電気通信システム(UMTS)、GSM EDGE無線アクセスネットワーク(GERAN)、または次世代UMTS地上無線アクセス(E-UTRA)のうちの少なくとも1つを備える、請求項15に記載の方法。

【請求項17】

データトラフィックの前記第1のタイプは、インターネットプロトコル(IP)トラフィックを備える、請求項13に記載の方法。

【請求項18】

前記異なるアクセス制御タイプは、CSSGモードおよびハイブリッドモードをさらに備える、請求項13に記載の方法。

【請求項19】

前記優先情報は、任意のCSSGメンバセルと他のワイヤレス技術との間で優先順位をさらに指定する、請求項13に記載の方法。

【請求項20】

前記優先情報は、任意のCSSGメンバセルと他のアクセス制御タイプとの間で優先順位をさらに指定する、請求項13に記載の方法。

【請求項21】

前記優先情報は、セルラモバイル電話無線アクセス技術(RAT)を使用する特定のCSSGメンバセルを示すインジケーションを含む、請求項13に記載の方法。

【請求項22】

前記優先情報は、前記特定のCSSGメンバセルに、前記優先順序の特定の位置が割り当てられることをさらに指定する、請求項21に記載の方法。

【請求項23】

前記優先情報は、ワイヤレスローカルエリアネットワーク(WLAN)セルが前記特定のCSSGメンバセルよりも下に順序付けされることをさらに指定する、請求項21に記載の方法。

【請求項24】

前記第1のセルまたは前記第2のセルを選択することは、データトラフィックの現在のタイプにさらに基づく、請求項13に記載の方法。

【請求項25】

通信装置であって、

ワイヤレストランシーバと、

メモリと、

前記メモリにおよび前記ワイヤレストランシーバに結合されたプロセッサと

を備え、前記プロセッサは、

ネットワークエンティティから優先情報を受信することと、セルタイプの優先順序、前記セルタイプは、異なるワイヤレス技術または異なるアクセス制御タイプのうちの少なくとも1つを備え、ここにおいて、前記異なるアクセス制御タイプは、非クロード加入者

グループ（ＣＳＧ）タイプを備え、前記優先情報は、前記ワイヤレス技術のうちの１つのワイヤレス技術に対する前記非ＣＳＧタイプの優先順位を指定し、前記ワイヤレス技術に対する前記非ＣＳＧタイプの前記優先順位は、前記非ＣＳＧタイプの第１のセルが、前記ワイヤレス技術を使用する第２のセルに関して順序付けされることを示し、前記優先順序は、データトラフィックの第１のタイプについての第１の優先順序であり、前記優先情報は、データトラフィックの第２のタイプについての第２の異なる優先順序をさらに定義する、

接続するかまたはキャンプオンすべき前記第１のセルまたは前記第２のセルを、前記優先情報に基づいて選択することと

を行うように構成される、通信装置。

【請求項２６】

前記優先順位は、前記異なるワイヤレス技術のセルラモバイル電話無線アクセス技術（ＲＡＴ）を使用する、前記非ＣＳＧタイプの別のセルを示すインジケーションに関連付けられる、請求項２５に記載の通信装置。

【請求項２７】

前記ワイヤレス技術は、ワイヤレスローカルエリアネットワーク（ＷＬＡＮ）技術である、請求項２５に記載の通信装置。

【請求項２８】

前記優先順位は、前記異なるワイヤレス技術のセルラモバイル電話無線アクセス技術（ＲＡＴ）を使用する、前記非ＣＳＧタイプの別のセルを示すインジケーションに関連付けられる、請求項１２に記載の通信装置。

【請求項２９】

前記ワイヤレス技術は、ワイヤレスローカルエリアネットワーク（ＷＬＡＮ）技術である、請求項１２に記載の通信装置。